

平成22年度「長野市中心市街地活性化協議会」年間事業計画（案）

1. 会議の開催

- 運営会議…年3回開催
- 総会…年3回開催
- 個別プロジェクト検討会議【まちなか居住促進検討会議】…年4回開催
- まちづくり勉強会…年1回開催

2. 調査研究事業

- 個別プロジェクト検討会議【まちなか居住促進検討会議】
 - ・昨年から検討を始めたまちなか居住促進について、昨年度実施した調査事業の提案内容を検証し、まちなか居住促進のための実現可能な具体的な仕組みづくりを検討する。

3. まちづくり勉強会

- ・中心市街地活性化基本計画の進捗状況報告やまちなか居住促進検討会議における検討内容の報告を基にした勉強会を実施。

4. 情報発信

- ・ホームページ等による協議会開催内容の情報発信を実施。

5. 年次計画（予定）

月	内容
7月	運営会議①、総会①
8月	個別プロジェクト検討会議【まちなか居住】①
9月	
10月	個別プロジェクト検討会議【まちなか居住】②
11月	運営会議②、総会②
12月	個別プロジェクト検討会議【まちなか居住】③
1月	
2月	個別プロジェクト検討会議【まちなか居住】④
3月	運営会議③、総会③、まちづくり勉強会①

ホームページ等情報発信

6. 平成 22 年度予算書

■収入の部

項目	金額 (円)	内 訳
事務局負担金	100,000	(株)まちづくり長野負担金
合 計	100,000	

■支出の部

科 目	金額 (円)	内 訳
会議開催に係る経費		
会場借料	24,684	会場使用料及び冷暖房費等 8,228 円×3 回
通信運搬費	9,600	郵便料：@80 円×40 人×3 回（総会、勉強会等案内）
予備費	65,716	会議開催等に係る予備費
合 計	100,000	

7. タウンマネージャーの業務内容

■タウンマネージャーについて

- ・タウンマネージャーは引続き越原照夫氏に委嘱。

■業務内容

①協議会活動推進のための業務（関係者の合意形成、事業化支援）

長野駅前エリアや権堂エリアなどにおいて、空き店舗の解消や低未利用地（青空駐車場等）を再生するための方策を検討していく。地権者等の意向の聞き取り、関係者の巻き込み、有効活用策の提案、事業採算性のアドバイス等を行う。

②中心市街地活性化に必要な各事業の企画・立案、テナントミックス等に係るアドバイス

中心市街地全体のエリアマネジメントと、次代のまちづくりに必要な事業や政策の研究等、総合的なアドバイス。

③(株)まちづくり長野の経営

TMOとして中心市街地の活性化のために実施してきた、TOMATO食品館（大型空き店舗対策）、楽茶れんが館（空き店舗対策）、ぱていお大門（地域資源活用型商業拠点整備）、表参道もんぜん駐車場（駐車場対策）、起業家インキュベーション施設について、経営・運営管理等を行い、拠点施設の賑わい維持と中心市街地の回遊性確保を図る。